

仕様書

南部クリーンセンター、東北部クリーンセンター、北部クリーンセンター
(担当 施設整備課 小林、岡田 075-222-3972)

件名	(単価契約) アンモニア (25%溶液)																	
形状・寸法	25%溶液																	
予定数量	356,000kg (ただし、発注回数、数量については増減する場合がある)																	
契約期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日																	
契約条件	1 納入場所 (1) 南部クリーンセンター (京都市伏見区横大路八反田 29) (2) 東北部クリーンセンター (京都市左京区静海市原町 1339) (3) 北部クリーンセンター (京都市右京区梅ヶ畑高鼻町 27)																	
	2 薬品の仕様については、下表の項目の要件を全て満たすこと。																	
	<table><tr><td>項目</td><td>規格値</td></tr><tr><td>含量 (アンモニア)</td><td>25%以上</td></tr><tr><td>強熱残分</td><td>100ppm以下</td></tr><tr><td>塩化物</td><td>10ppm以下</td></tr><tr><td>鉛</td><td>5ppm以下</td></tr><tr><td>鉄</td><td>3ppm以下</td></tr></table>			項目	規格値	含量 (アンモニア)	25%以上	強熱残分	100ppm以下	塩化物	10ppm以下	鉛	5ppm以下	鉄	3ppm以下			
	項目	規格値																
	含量 (アンモニア)	25%以上																
	強熱残分	100ppm以下																
	塩化物	10ppm以下																
	鉛	5ppm以下																
	鉄	3ppm以下																
	3 予定数量																	
<table><tr><td></td><td>年間予定数量 (kg/年)</td><td>1回あたりの発注予定数量 (kg/回)</td><td>予定発注回数 (回/年)</td></tr><tr><td>南部クリーンセンター</td><td>66,000</td><td>約3,000</td><td>約22</td></tr><tr><td>東北部クリーンセンター</td><td>180,000</td><td>約10,000</td><td>約18</td></tr><tr><td>北部クリーンセンター</td><td>110,000</td><td>約10,000</td><td>約11</td></tr></table>				年間予定数量 (kg/年)	1回あたりの発注予定数量 (kg/回)	予定発注回数 (回/年)	南部クリーンセンター	66,000	約3,000	約22	東北部クリーンセンター	180,000	約10,000	約18	北部クリーンセンター	110,000	約10,000	約11
	年間予定数量 (kg/年)	1回あたりの発注予定数量 (kg/回)	予定発注回数 (回/年)															
南部クリーンセンター	66,000	約3,000	約22															
東北部クリーンセンター	180,000	約10,000	約18															
北部クリーンセンター	110,000	約10,000	約11															
※ 1回あたりの発注量について、各クリーンセンターの稼働状況及び当該薬品の使用状況により、上表に示される予定数量以下となる可能性があるため、適宜対応すること。																		
4 毒物及び劇物取締法第四条に基づき、毒物又は劇物の販売業の登録をしていることを証明する書類の写しを、落札決定後、速やかに提出すること。																		
5 納入体制の確立 本市が指定する日時に、指定する数量を迅速に搬入できる体制を整備すること。緊急時においても、即刻手配、搬入ができること。 なお、迅速に搬入できる体制表を落札決定後、速やかに提出すること。 また、本市へ搬入する業務を第三者に委託する場合は、承諾が必要のため、再委託承諾申請書 (別紙) を落札決定後、速やかに提出すること。																		
6 発注日及び納入日の確定 納入日時は、各クリーンセンターの指定する日 (土、日、祝日含む) 及び時間であること。																		

<p>契 約 条 件</p>	<p>発注から納入まで最短で3営業日以内を原則とする。ただし、各クリーンセンターの指定する日及び時間に納入が難しい場合は、各クリーンセンターの担当職員に連絡し、納入日変更の協議をおこなうこと。</p> <p>7 各クリーンセンターの指定する時間帯以外、構内での待機は行わないこと。なお、指定する時間に納入が間に合わない場合は必ず各クリーンセンターへ連絡を行うこと。</p> <p>8 搬入は専用ローリー車で行い、貯槽内のアンモニアガスをローリー車に戻せる構造であること。</p> <p>9 ローリー車の接続金具は、各クリーンセンターの指定したものであること。</p> <p>10 受入れ配管に溜まったドレンは契約業者にて処理すること。</p> <p>11 アンモニア水溶液はローリー車から噴出しないよう、圧送中は圧力等を監視し、細心の注意を払い安全作業に努めること。納入作業中の事故については、本市に連絡するとともに、速やかに必要な処置を講ずること。</p> <p>12 納入時に、計量証明書（実数量が分かるもの）、検査成績書（納入する薬品の仕様が分かるもの）及びローリー車の出荷時内圧を記録した書類を提出すること。また、初回納入時に化学物質等安全データシート（SDS）を提出すること。</p> <p>13 契約業者は納入のあった月の末日において納入量及び金額を集計し、翌月に請求書及び納品書を各クリーンセンターあてに提出すること。 なお、納入量については、ローリー積載時に発注量との誤差が生じることから、積載後の実数量に基づいて集計すること。</p> <p>14 予定数量は、過去の実績又は予測によるものであり、本市の都合により増減する。大幅な増減があっても、本市は何ら補償しない。</p> <p>15 本市は、請求書及び納品書の内容を確認のうえ、代金を支払う。</p> <p>16 本市クリーンセンターは大規模災害時においても稼働する必要があることから、本薬品の仕入れ先の多重化や、緊急輸送ルート（迂回ルート）の構築など、大規模災害発生時にも本薬品の納入ができるような体制を確保すること。また、5項の体制表に、大規模災害時の体制も記載すること。</p> <p>17 その他詳細については、各クリーンセンターの本市職員と協議のうえ、決定するものとする。</p>
----------------	--

(別紙)

再委託承諾申請書

令和 年 月 日

(宛先 京都市長)

(受注者)

住 所

名 称

代表者の職・氏名

契約の履行に当たり、下記のとおり再委託を行うこととしたいので承諾願います。

記

1 契約件名

2 再委託の内容 搬入

3 再委託の相手方

(1) 商号又は名称

(2) 氏名又は代表者の職・氏名

(3) 所在地

(4) 電話番号

4 その他

この申請書の提出に当たっては、必要に応じて、本市が定める「再委託の承諾をしない場合」に該当しないことが確認できる資料を添付してください。

受注者（申請者）が本市から再委託の承諾を得た後、更に第三者に委託（再々委託）しようとする場合は、受注者、再委託の相手方及び再々委託の相手方の本件契約における関係や担当業務について、一覧（ツリー図）にしたものを提出してください。（再々委託以降の再委託も同じ。）